



# プロセス量の計測

1992 年制作

本体価格 全4巻 **112,000円** 各巻 **28,000円** 追加テキスト 1冊  
(テキスト1冊付) (テキスト1冊付) **1,500円**

## ●監修

山崎 弘郎 (横河電機㈱)  
本多 敏 (慶応義塾大学)  
小川 実吉 (横河電機㈱)

## ●ご覧いただきたい方

プロセスオートメーションの現場に携わる  
初級技術者の方

流量、温度、成分の計測はプロセス制御の基本です。このビデオでは、それらの計測に関する基本的な知識をまとめました。

非測定物の違いによる測定法の特徴、測定原理、現場における計測器の使用法などについてわかりやすく映像化していますので、フィールド機器個々の知識から、総体としてのプロセスオートメーションまで、プロセス制御を一貫した形で学習できます。

## 第1巻 プロセス計測の基礎と 流体量の計測 (圧力の測定) [30分]

1. プロセス計測とは
2. プロセス計測の目的と対象
3. プロセス用計器の一般的構造
4. 圧力の計測

## 第2巻 流量の計測 [30分]

1. 流量、流体量の定義
2. 測定原理
3. 流量計の種類
4. 流量計の選定と使用法

## 第3巻 温度の計測 [30分]

1. 温度概念と標準の仕組み
2. 温度計の種類と特徴
3. 接触式温度計による測定法
4. 非接触温度計による測定法

## 第4巻 成分の計測と プロセスオートメーション [30分]

1. プロセス成分計測の原理
2. プロセス成分分析計の構造
3. サンプリング装置
4. ガスセンサとガス分析計
5. 液体イオンセンサと液体成分分析計
6. 計測情報と制御情報との結合
7. プロセス制御の特質
8. 制御方法
9. 統合される生産システム